

故郷ふれあいミーティング意見等（概要録）

実施日時 平成26年4月7日（月）
18時30分～20時40分
開催場所 夕張太集落センター
参加団体 稲穂町内会
参加人数 31名（男性22名、女性9名）
町出席者 三好町長
(まちづくり課) 原田課長、森主幹、
古谷主事

【司会】 大崎さん（稲穂町内会）

【挨拶】 渡辺会長（稲穂町内会）
三好町長

【意見や質問等】

◇冒頭での質問と回答

- ・総合計画後期基本計画策定に係るパブリックコメントの中で、バス交通網及び旧夕小跡利用に関する質問が司会からあり、町長が改めて回答した。
- ・故郷ふれあいミーティングの開催申請時に提出していた懇談テーマのうち、稲穂団地の中で家が建っていない土地の雑草処理の件や生涯学習センター整備（図書蔵書）の件、学童保育関係についての質問が会長からあり、町長がそれぞれ回答した。

◆参加者からの主な質問や意見と回答

- ・地域で利用しようとしてもコピー機も印刷機もない。何とか利用できないか。町市街地との差があまりにもあるので解消してほしい。
→コピーは個人的な使用は認められない。自前で用意していただいている。
- ・ふれあい館を指定管理に移行するには反対である。住民に不利益が出るので。
→意見として承ります。
- ・旧南小で何億円ものお金をかけるのに、旧夕小にはお金をかけていない。旧夕小のボイラーは、クセもあり老朽化もしているので更新する考えはないのか。これには、600万円くらいかかっている。それをわかっていないのでは。
→まだ旧夕小は方向性が決まっていないが、今年で決めなければと考えている。今年1年かけて答えが出なければ違う方向性を進めていきたい。ボイラーは最低限の管理ということを理解いただきたい。
- ・旧夕小では、民間活用がだめなら町で責任を取ってもらいたい。今は、犯罪とかもあるので心配だ。役場は遠いからわからないだろうが、私たちのすぐ近くの施設だからだ。不審者もウロウロしている。また、プールはどうなるのか答えを出してほしい。
→町でも確認や点検を強化したい。
- ・水害の避難時には、歩いて行けということか。
→バスとかの対応になると思う。避難時の足の確保については、現在検討している。また、防災無

線は外の放送塔も必要だと思っている。いずれにしても平成28年度までには防災無線を更新したいと考えている。

- ・旧夕小は、民間からの応募がなかったら役場で責任を持つと言ってもらいたい。
→今年、応募がなかった場合、跡利用の計画で示されているので、その方向で進める。但し、町の直営でやる場合は何億円もかかると思うので、いつ整備するということは言えない。その場合は、意見をもらうこともあるかもしれないが、町の施設ということで検討する。
- ・堤防が決壊したら、どのくらいの水かさになるものか。避難時は具体的にどう行動すれば良いのか。
→水害対策で最悪のケースになれば、旧夕小の2階の下くらいまでは水がかかる可能性があると考えている。また、南幌の市街地よりも北広島市方面に避難する方が早いと考えられ、北広島市と協定を結ぶことも考えている。更に、高規格道路も避難場所にできないか要望しているところである。この件については、長沼町長にも理解をいただいている。
- ・新しいハザードマップをつくってほしい。また、「海拔何メートル」という表示を住民が見えるような箇所に設置してもらいたい。
→ハザードマップは、現在検討中である。海拔の表示については検討する。
- ・高齢者がいるので、町バスを使って運行させることはできないか。高校生通学費助成は評価するが、民間のバスが増便無理なら、町で運行してもらいたい。例えばスクールバスを民営化して運行させることを考えられないのか。
→巡回バスもJRバスにしても、増便なりをすると結果としてみなさんの負担が増えることになる。巡回バスが良いかデマンドバスが良いか検討しているところである。ただ民間バスを走らせれば良いということにはならない。少し不便だが、まずは将来に向けてバス事業者に維持をしてもらうことを要望していきたいと考えている。
- ・原発の災害を心配しているが、原発反対といっても電気料に影響するので心配である。また、昔ホテルがいたという話が地域の集まりで出たことがあった。そんなことは可能ではないか。あと、あいくるを利用した時に気になったことがあり、清掃の人が絨毯の上に座って作業していたことがあり大変なので機械でやれないものかと気になっている。
→北電からは、メガソーラーの整備には電線が細くて無理と言われた。ホテルは昔いたが、やはり湿地がないとだめだと思う。遊水地にどうかという意見もあったが難しい。
- ・町立病院の医師がコロコロ変わるので不安に思っている。ただし、今の医師は、すごく話を聞いてくれるのでとても安心する。まわりの評判も良い。
→医大と江別市立病院とうまく連携してやっていきたい。
- ・桜をもっと増やすことはできないものか。また、公園前の道路には雑草が多い。石をはがさないと雑草は除去できないものか。アスファルト、インターロッキングで簡単に外すととっても難しい。手入れしたくても難しいが、何とかきれいな通路にしてほしい。
→これまで桜は植えてきたがなかなか育ちにくい木である。いろいろと緑化事業もあるので活用してほしい。雑草処理はこれといった方法がなく、なかなか難しい。全町的な課題でもある。
- ・町財政が楽なら、ふれあい館の施設使用料は無料にしてほしい。また、生涯学習センターの図書貸出しの件だが、借りたい本があれば、ふれあい館に届けてもらう仕組みはできないものか。また、生涯学習センターの施設は、もっと良いものにしてほしい。期待している。
→施設使用料を無料にするとある意味使用が粗雑になってしまうことから有料については理解願いたい。また、生涯学習センターの図書は5年で増やす計画であり、その際に図書貸出し管理ができるシステムを導入する計画である。移動文庫もひとつの案だが、他の人からは不要という意見

も出ており、やるとしても最低限のものとしたい。この件も含めて、生涯学習センターの施設整備内容についてはまだまだ検討していく予定である。

- ・不在地主の条例が必要である。そうでないと、草刈りをしていない土地が団地の中に多くある。
→条例をつくらるとなると難しい。
- ・特に雑草がひどいところは何とかならないのか。
→団地の地主には町から強く指導している。しかし、それ以上となると民地になるので難しい。
- ・花植えとかの助成はないのか。
→今年度から少し助成することになっている。金額はわずかだが是非利用してもらいたい。
- ・企業誘致にもっと力を入れて欲しい。就労者を増やしてほしい。
→いろいろ取り組んでいるがなかなか成果が出ていないのが現状である。
- ・ふれあい館には、いろいろと町の情報資料が置いてあるが、持出し厳禁となっているので、コピー機を設置してほしい。使用は有料で良いので要望したい。この件については回答は要らない。
- ・公共交通について、町でバスを運行してもらいたい。
→町が運行するのは良いが、そのことで民間バスが減便となることは非常に困る。民間バスで不足しているところを巡回バスで補っていると考えてほしい。
- ・町の考え方として、公共交通を現状維持とか充実するとか二つの考え方があること自体おかしくないか。
→まず民間バスは現状維持を、巡回バスなりデマンドバスでより充実をとという考え方である。
- ・この10年間で土地の評価額が半分くらいになっている。下がった原因は何か。全てバスとかのせいではないと思うが。住んで良かった町にするのであれば、必要条件は揃える町にしてほしい。
→そのようにしていきたいと考えている。
- ・企業誘致は職員何人でやっているのか。旧夕小についてもそうだ。こっちから出向いて積極的に売り込みをしているのか。待っているだけではだめだ。職員も議員も働きバチにならないとダメだ。旧夕小は大手企業にそのまま売っても良いのではないか。今日はすごく参考になる話はひとつもなかった。
→確かに私を始め職員はコマーシャルは下手だと思っている。今は厳しい状況であるが、がんばって取り組んでいきたいと思っているので理解いただきたい。

【司会】 大崎さん（稲穂町内会） ※今回の総括

【挨拶】 渡辺会長（稲穂町内会） ※閉会の挨拶

三好町長 ※お礼の挨拶

